



さんじょう

八戸市立三条小学校
令和2年度学校だより
第25号
令和3年 3月 5日
TEL 27-2216



心をつなぐ

校長 河村雅庸

今日は二十四節気の啓蟄。暦の上では、「寒さが緩んで冬眠していた虫たちが動き出す」ころということですが、昨日、今日とまさに、冬籠もりの虫が這い出るほどの暖かさを感じます。保護者・地域の皆様にはご健勝のことと存じます。

さて、3月3日の朝のことです。いつもの巡回中に、昨年度卒業した中学校1年生と、何度かすれ違いました。さわやかな挨拶と笑顔をもらい、ふと、そのときに1年前のことを思い出しました。学校に戻り昨年度の学校だよりを見直したところ、1年前の3月3日は、あの「全国一斉臨時休業要請」を受け、市内全小中学校で臨時休校となった、まさにその初日でした。あれからもう1年たったのだなと感慨深く思うと同時に、3月から5月の連休明けまでの2か月の臨時休業を経て、新たな中学校生活をスタートさせた昨年度の卒業生の成長ぶりに、改めて、胸を熱くした朝となりました。そして、いつものように、「おはようございます」と明るい挨拶をしながら玄関から入ってくる子どもたちを見て、当たり前の学校生活の有り難さを、今更のように実感した朝ともなりました。

春の息吹を感じ始めた2月25日に『6年生を送る会』が行われました。手をつなぐ代わりに、1年生が作ってくれた“ふさふさ棒”の両端を、1年生とそれぞれに持ちながら、照れくさそうに入場する6年生の姿で、会が始まりました。6年生の名前呼びやゲーム、呼びかけや歌で、体育館が笑顔と歓声に包まれました。運動会などの学校行事やふれあい班でお世話になった6年生に、そして、委員会や縦割り清掃で一生懸命働いた61名に、各学年から感謝とあこがれの気持ちが伝えられました。会を締めくくった歌で、送る側と送られる側の気持ちが一つになり、感動いっぱい、そして、「感謝の気持ち」を育ててくれた会となりました。



ところで、この会は体育館と各教室をリモートでつないでの開催となりました。主役の6年生が体育館にずっといて、他の学年が出番のときにだけ体育館に入り出し物を披露するのです。6年生以外の子どもたちは、体育館での様子を画面越しに教室で見ることになりました。映像を教室に届ける仕組みは、児童用タブレットに付けたWebカメラで撮影し、その映像を各教室のパソコンに校内ネットワークでとばし、それを受けたパソコンにつながれた大型ディスプレイやプロジェクターに映して見るというものです。



新しい取組となりましたが、この中心となって活躍したのが、撮影担当となった、教務主任の田中先生です。映画の撮影シーンのように、タブレット&固定したWebカメラを乗せたカートを自由自在に動かしながら撮影した映像を教室に届けたことで、各教室では、体育館にいるかのような臨場感を味わうことができました。4年生の『6年生との対決』のときには、各教室から「6年生、がんばれ～」の声援が響き渡ったほどです。新しい集会の形を体験した

会となりましたし、何よりも、コロナ禍への対応をした中においても、子どもたちの心がしっかりとつながった会となりました。～学校ブログでも紹介しています～

最後になりましたが、今年度も、残すところ6年生は2週間、1～5年生は3週間です。全校349名の心と心をつなぐ1日1日していきたいものだと思っています。

～6年生から在校生へ夢を紹介します～

全校のみなさん、わたしたちのために、このようなすてきな会を開いてくださり、ありがとうございます。

どの学年も一生懸命に準備や練習をしてくれたことが伝わりました。

今、わたしたちはとても温かい気持ちになっています。

全校のみんなが体育館に集まって、残り少ないわたしたちとの時間を楽しんでほしい。

そんな気持ちはたくさんあるのですが、コロナ対策のために難しくなりました。

わたしたち六年生からは、画面を通して、みなさんにメッセージを送ります。

一年生のみなさん

みなさんと初めて交流したのは、「入学おめでとう」のメダルをわたしたときでした。

みなさんのうれしそうな顔を今でも覚えています。

メダルをわたしたことで、わたしたちも六年生になったという気持ちが強くなりました。

運動会では、ゴールを目指して一生懸命に走りまわりましたね。

みなさんのがんばる姿を見て、わたしたちも力をもらいました。

もうすぐ二年生ですね。

新しく入ってくる一年生があこがれるお兄さん、お姉さんになってください。

二年生のみなさん

みなさんの元気なあいさつに、私たちは元気をもらいました。

運動会では、ポンポンやうちわを作って、応援をがんばりましたね。

そうじやふれあい活動では、一年生のお手本となってくれました。

元気で、一生懸命なみなさんに、わたしたちはとても助けられました。

4月からは三年生。中学年の仲間入りです。

新しい教科や活動が始まります。

楽しみですね。がんばってください。



三年生のみなさん

みなさんはとてもパワーがあり、どんなことにも一生懸命でしたね。

クリーン作戦のときは、進んで働き、たくさんの草を取ってがんばりましたね。

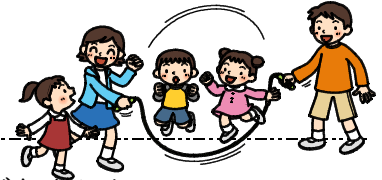
ぼくが大事な書類を落としたとき、拾ってくれたのは三年生でした。どうもありがとう。

礼儀正しいあいさつは、とても気持ちよかったです。

クラブ見学ときは、活動の様子を真剣に見ていましたね。

クラブに参加できる四年生になるのも、もうすぐです。

下学年のよいお手本となって、がんばってください。



四年生のみなさん

いっしょに活動したクラブでは、楽しい時間を過ごすことができました。

みなさんのほうから話しかけてくれたので、すぐに仲よくなれました。

運動会やキャベツ送り大会では、たくさんの応援で、場を盛り上げてくれましたね。

明るい四年生のみなさんに、わたしたちも元気をもらいました。

もうすぐ五年生です。

六年生を助け、一緒に、三条小学校を引っ張って行ってください。

最後に、五年生のみなさん

みなさんには、たくさんの場面で助けられました。

まずは、あいさつです。

学校全体のあいさつをよくしようと一緒に取り組みましたね。みなさんも本気になってあいさつをがんばったことで、校内に明るいあいさつがひびくようになりました。

また、修学旅行中は私たちの代わりに委員会の仕事や朝のそうじを引き受けてくれました。

そのおかげで、わたしたちは、修学旅行を楽しみ、思い出を増やすことができました。

ほかに、運動会、ふれあい活動など、みなさんの力がなければ成功できなかったことがたくさんあります。

みなさんのもつ、だれかの役に立ちたいという気持ちを大事にしてください。

そして、三条小学校のリーダーとして、さらに学校をよくして行ってください。

卒業まで、三条小学校に登校する日はあと17日です。

みなさんの温かな心にふれて、小学校を卒業することがさびしくなってきました。

卒業までの残りの日々やみなさんとの時間を大事に過ごしていきたいと思えます。

卒業式は限られた人しか見ることができないので、最後に、卒業式で歌う歌を届けます。

在校生のみなさん、今日はありがとうございました。

ありがとうございました。

〈歌 「未来への賛歌」〉

いつも下級生にやさしく
あこがれの6年生です！